



# 神奈川東ロータリークラブ

## KANAGAWA EAST ROTARY CLUB

DISTRICT 2590/CHARTERED MAY 29-1976/WEEKLY BULLETIN

2012-2013年度 R I 会長 田中 作次

●クラブテーマ「調和・Balance」●



第2590地区 ガバナー  
露木 雄二

- 会 長 飯田 泰之
- 会長エレクト 伊東 英紀
- 副 会 長 山田 正憲
- 副 会 長 吉田 隆男
- 幹 事 西山 潔
- 副 幹 事 山本 芳弘
- 会 計 朝日 達夫
- 副 会 計 金森 欣一
- S A A 横溝 亘
- 副 S A A 矢野 修二
- 副 S A A 河野 明光
- クラブ会報 森 永 健



写真提供 小池将夫会員

**事務局** ホテルキャメロットジャパン内 〒220-0004 横浜市西区北幸 1-11-3  
TEL: 045-314-3900 FAX: 045-314-3555  
**例会日** 毎週金曜日 0:30 ~ 1:30 PM (第5金曜日 6:00 PM)  
**例会場** ホテルキャメロットジャパン **創立記念日** 昭和51年5月29日  
**URL** <http://www.kanagawahigashi.com/>  
**E-mail** kerc@beach.ocn.ne.jp

2012-2013年度 第26週報 No. 1773 2013年(平成25年) 1月25日 第1773回例会記録 2月1日発行

**司 会** 西山 潔 幹事

**誕生日祝** 白井 康夫 会員 (2月1日)

**点 鐘** 飯田 泰之 会長

**結婚記念日祝** 角田 伯雄 会員 (1月28日)

**斉 唱** 「それでこそロータリー」

**入会記念日祝** 田口健太郎 会員 (2月4日)

**四つのテスト** 長井 章 職業奉仕委員長  
(第1例会のみ)



**ゲスト紹介**

《ゲストスピーカー》

関 博子 様 (東京米山ロータリーEクラブ2750 特別代表)

沈 佳琦 様 (東京米山ロータリーEクラブ2750 副幹事 )

《IMキャラバン隊》

中川 成美 様 (第2590地区第4Gガバナー補佐・横浜北R.C)

西山富太郎 様 (横浜北R.C)

**ビジター紹介** 横浜西R.C 内田 茂之 様

本日〈2月1日〉のプログラム  
神奈川R.C・神奈川東R.C合同賀詞交歓会

## 会長報告

飯田 泰之 会長

・1月度定例理事会報告

## 幹事報告

西山 潔 幹事

- ・次週、2月1日の例会は神奈川R.Cとの合同賀詞交歓会となります。
- ・例会変更の件

【変更前】

【変更後】

- 3/22 通常例会 ⇒ 夜間例会、ルーヤンR.C歓迎会
- 3/29 夜間例会 ⇒ 通常例会

## 委員会報告

国際奉仕委員会 委員長 白鳥 厚夫

【スリランカからの感謝状】

昨年12月の井戸寄付において、感謝状が届きました。  
神奈川東R.C 2本、飯田会長（(有)イイダ）1本、小池会員（ヨコハマ動物病院）1本、矢野会員（アローメディカル株）1本  
に対する感謝状です。

ちなみに今回スリランカの1井戸利用者は、10所帯50人から20所帯120人程だそうです。

山本 登君 間に合いました。

西山 潔君 ①天野さん、色々とお世話になりました。②関様、沈様、本日の卓話、よろしくお願ひ致します。

江森国一君 今年の冬は寒いですね。皮下脂肪が少ないからですかね～？

伊澤政宏君 角田様、先日はありがとうございました。

金森欣一君 遅ればせながら、皆様、明けましておめでとうございます。1月10日に順天堂の天野教授に僧帽弁閉鎖不全症の手術をして頂き、経過良好の為、先週土曜日に無事退院致しました。ちなみにお見舞金受付キャンペーンは引き続き実施中です。

白鳥厚夫君 スリランカの感謝状をご紹介します。今日は、ユニフォーム、青い帽子、Tシャツのうち、青い帽子を着用します。

小山市康君 関博子様、沈佳琦様、ようこそいらっしゃいました。本日の卓話を宜しくお願ひ致します。

1月25日	13件	33,000円
本年度累計		1,291,000円

## 出席報告

金森 欣一 出席委員

会員総数	54名	(37+17)名
出席会員数	37名	(24+13)名
出席率	74.00%	
ゲスト	4名	ビジター 1名
前回補正後	84.00%	前々回補正後 85.71%

## 卓話

「東京米山ロータリーEクラブ2750について」

東京米山ロータリーEクラブ2750 特別代表 関 博子 様



## スマイルボックス

横溝 亘 SAA

- 横浜北R.C 中川成美様 本日は3月7日IMのキャラバン隊で参りました。何卒、よろしくお願ひ致します。
- 横浜北R.C 西山富太郎様 本日はIMのキャラバン隊としてご挨拶に参りました。3月7日には多数のご参加をお願ひ致します。
- 横浜西R.C 内田茂之様 本日、お世話になります。

- 角田伯雄君 結婚祝い、ありがとうございます。
- 田口健太郎君 入会記念日祝い、ありがとうございます。
- 飯田泰之君 ①ゲストスピーカーの米山Eクラブ特別代表の関博子様、沈佳琦様、ようこそいらっしゃいました。卓話、よろしくお願ひ致します。②IMキャラバン隊の第2590地区第4グループ中川成美ガバナー補佐、横浜北R.C西山富太郎様、よろしくお願ひ致します。



(紹介者 地区R情報・広報・IT 副委員長 赤堀 和人会員)


東京米山ロータリーEクラブ2750から参りました沈佳琦と申します。本日はお招き頂き、誠にありがとうございます。

我クラブの設立経緯については、先ほど、関特別代表をご紹介下さいました。ここからは簡単にわれわれのクラブの事をおさらいにし、主に現状と問題点についてお話させて頂きたいと思ひます。

先輩方のお知恵も拝借できれば幸ひと思ひます。どうぞよろしくお願ひします。

**東京米山ロータリーEクラブ2750**


- 地区： 第2750地区
- 創立総会： 2012年6月2日
- RI加盟承認日：2012年6月21日
- チャーターメンバー：27名
- 所在地域： 全世界対象
- スポンサークラブ：東京米山友愛RC
- 特別代表 1名、拡大補佐 5名



こちらは我クラブのプロフィールです。チャーターメンバーは27名です。

**会員構成**

- 会員数：28名 (2012年11月18日現在)
- 会員出身国：7カ国  
(日本、中国、韓国、ミャンマー、インドネシア、  
バングラディッシュ、スリランカ)
- 男女比：男13名 女15名
- 学友・一般会員比率：  
米山学友17名 一般会員 11名
- 平均年齢：38歳 (25歳～59歳)



ご覧のとおり、28人の会員は7カ国から来ています。学友出身会員は17人。私自身も米山奨学生でした。

運営のスタイルは主にオンライン上で行われています。HP例会とライブチャットの併用型です。会員はHPより例会に参加します。例会内容は1週間ごと更新し、会員は更新後1週間以内にアクセスしてコメントを残すことによって出席とされます。

例会の内容については、三つの部分からなっております。従来型の例会と同じ構成です。すべての内容はビデオ画像かテキストファイルで配信されています。

卓話内容の例として、様々な内容があります。たとえば今週の内容は先日行われていた地区新人研修会のビデオ画像です。もう一つはライブチャットです。こちらも毎週日曜日日本時間20時に行われています。カメラとマイクを通して会談し、ロータリーソングも歌います。ちょうど今週の日曜日(1/27)は本クラブのガバナー補佐の訪問例会の予定です。2750地区の阿部ガバナー補佐と平井グループ幹事がこちらのライブチャットにお見えになるのです。

オフラインの形では、主に関東地方在住の会員が時々顔を合わせて活動を行うものです。

賛否両論なEクラブですが、Eクラブは良いクラブかどうか、ロータリーの四つのテストでチェックしてみたいと思ひます。

真実かどうかについては、メンバーは多国籍でいるんな国や地域に滞在している為、外国やある地域の情報については、従来のメディアの情報だけではなく、生の声が聞けて、より真実に一步近づいた気がします。

みんなに公平かどうか、これについてはやはり地理上の制約などによって、海外にいる会員がクラブ外の活動、IMや地区大会などに気軽に参加することが出来ないのが現状です。今の対策法としては、関東地域にいる会員を中心に各集まりに出かけ、実際の様子をビデオに収め、卓話で配信することになっています。従って、それにかかわる一連の作業、会合参加、ビデオ撮影や編集などどうしても一定のメンバーに集中してしまいます。さらに、各国でネット環境が異なるため、現在HP例会に載せている画像は一部の国からはうまく見られないのも課題として残っています。

好意と友情を深めるか、この答えはYES。ネットやメールのやり取りだけでもメンバー間の友情は確実に深まっています。Face to faceの例会でも、ネットの例会でも、参加すれば必ず好意と友情が深まるものです。

みんなの為になるかどうか、これについては、現在事務局を持っていない為、ほとんどの作業は理事役員のメンバーがこなしているのです。正直に言うと、例会更新とクラブ運営だけで精一杯になっているのが現状です。これからは本格的にクラブの奉仕活動をみんなで作らなければならないのです。

四つのテストでチェックした結果は以上の通りですが、実際に良いクラブかどうか、皆様にも採点して頂きたいと思ひます。ご興味のある方は是非一度HP例会にメーキャップして見て下さい。

最後に、米山学友として、一言感想を述べさせて頂きたいと思ひます。一人で外国へ留学に来て、人生の一番大変でかつ大事な時期にこの米山奨学金が頂けたお陰で、今の私がいます。日本にいても、国に帰っても参加できるEクラブに入会出来、ロータリアンになれたことは、いまの私から出来る、米山奨学金への一番の恩返しではないかと思ひます。

ご清聴をありがとうございました。今後とも我クラブの発展を温かく見守って頂けることを、心よりお願い申し上げます。



## Monthly Report / December 2012

Lisa OBATA/USA

12月はイベント尽くしの月でした。毎週末家を空けてクリスマスツリーを獲りにミシガンへ行ったり、Shipshewanaというドイツ系宗教移民の町へ行ったりと忙しく過ごし、21日からの冬休みはホストグランドパレンツの家（ミシガン）に二週間滞在しました。

## 《Christmas》

アメリカのクリスマスは本当に盛大でした。日本では子供が大きくなるとクリスマスは家族の行事というより、恋人や大切な友達との行事ですが、アメリカでは基本Thanksgivingのように家族で過ごします。結婚を前提とした付き合いをしている恋人がいる場合は、恋人の家族と過ごしたりするのが一般的だそうです。

クリスマスイヴの日にホストシスターにクリスマス用の靴下を一枚借りて、私も暖炉の下に飾ってみました。翌日いつもより少し遅めに起きてファミリールームを見るとそこにはプレゼントの山が……。負けるな日本、と無意識に呟いてしまいました。家族みんなが集まって順番にプレゼントを開けることに。セーターや帽子などの衣類からチョコプレート、更にはUFOまで個性溢れるプレゼントでした。開けても開けても、まだあるよ、と。アメリカのクリスマス映画は大げさだなと思っていましたが、あれは事実だったみたいです。私も母が日本から送ってくれたものを持って行っただけですが、中でもおばあちゃんが“ちょうど新聞読むのに必要なと考えていたとこだったのよ”と、携帯式の虫眼鏡(日本製)を大変気に入ってくれてとても嬉しかったです。

プレゼント開封会の後は皆で食事をしてアメフトを見ました。プレゼントの中でどれが一番かは決められませんが、一番印象に残ったのはNBA観戦チケットでした(ホストカズンズからのプレゼント)。デトロイト・ピストンズ対マイアミ・ヒート(昨年王者)の一戦です。地元ピストンズを応援しながらではありますが、レブロンジェームズとレイ・アレンを拝めて幸せでした。レイ・アレンがボストンから移籍してしまったのはすごく悲しかったのですが、中学時代からの憧れの選手だったのでこれからもそれは変わらないと思います。試合はピストンズが勝ちました。ドウェイン・ウェイドが欠場だったのも勝因の一つではあったと思いますが、48分じ続けたおかげかな、と勝手に結論づけました。それほどまでにピストンズとヒートの3P成功率の差が激しかったです。

忘れられないクリスマスになりました。

## 《New year's Eve》

これまでの行事と違って特に何もませんでした。

前々日くらいから、アメリカ、特にうちは何も特別なことやらないからね、とは言われてはいましたが今までの行事がかなり衝撃的なモノが多かった為か、少しテレビ番組など期待していましたが、案の定拍子が抜けてしまいました。強いて言うなれば新年30分前に近所でフライングシュートがあったくらいです(新年を迎えると同時に個人の嗜好によりさすが空にむけて銃を打つ習慣があるのだとか)。さすが銃社会だな、とか、二本通り先の家の人持ってるのか、と思っただけで特に恐怖に思うことはありませんでした。しかしabc newsやCNNを見ているとよく銃殺事件の話題が上がります。最近ではティーンエージャーによる聞くに堪えない事件も多いです。フォート・ウェインは平和な街ですが、誰かが一歩でも狂ったら簡単に人を何人も殺せる、そういう社会にいるのだと、きちんと心に留めておく必要があると改めて思いました。

## 《End of first Semester》

前期が終了しました。最後の一週間は課題やらテストやらに追われてかなり切羽詰まっていたのですが、なんとか無事に終わらせることが出来ました。成績は英語と写真がCで化学がB、数学物理日本語がAという結果でした。写真については集中力の低さが原因だったので次学期は気をつけたいと思います。アサイメントはかなり良い点がとれていたのが良かったです。今、学校の廊下に秀作として貼り出されています。化学のBが悔しかったのと英語はもう一つエッセイが書き終えたかったな、という感じです。

試験明けは友達とアイススケートをしに街の中心部へ行ってきました。屋外スケート場だったのですが夜の8時まで4時間滑り続け、車の迎えを待つ頃には雪まで降り出し、寒さで体の震えが止まりませんでした。はしゃぎすぎには気をつけたいと思います。

この頃日本語があまり出てこなくなって、日本人の友達と日本語で話すのにすごい時間がかかるようになりました。この月例レポートを書いている今も、あれ、こんなに書けなかったっけ?と、頭をかかえています。しかし、それに伴ってアメリカ人の友達との会話が大幅に進むようになり、またwhat?とヤンキーみたいな調子で聞かれてもへこたれなくなりました。自分から積極的に話しかけて、これからさらに友達との繋がりを深めていきたいです。

時節柄、お身体に気をつけてお過ごし下さい。

## 次回《2月8日》の卓話予定

テーマ「いのちは誰がどのようにして守るのか」

公益社団法人 危機管理協会 関口 啓貴 様  
(紹介者 横山 範夫 会員)